産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024 年 06 月 25 日

静岡県知事殿

自ら再生利用を行う

産業廃棄物の量

自ら熱回収を行う

産業廃棄物の量

自ら中間処理により減量す

る

海洋投入処分を行う

業廃棄物の

ら埋立処分又は

業廃棄物

※事務処理欄

提出者

住 所 静岡県駿東郡長泉町東野字八分平50-7 氏 名 株式会社河西建設 河西拓真

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 055 - 986 - 2720

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和5 年度の産業 廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 河西建設
事業場の所在地	静岡県 駿東 郡 長泉町東野字八分平50-7
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	$2023/4/1 \sim 2024/3/31$
産業廃棄物処理計画における目	
項目	目標値 項目 目標値
排出量	2,984.000 t 全 処 理 委 託 2,984.000 t

0.000 t

0.000 t

0.000 t

0.000

優良認定処理業者への

委

再生利用業者への

認定熱回収業者への

委

認定熱回収業者以外の

熱回収を行う業者への

委 託

託

託

理

理

理

処

(日本産業規格 A列4番)

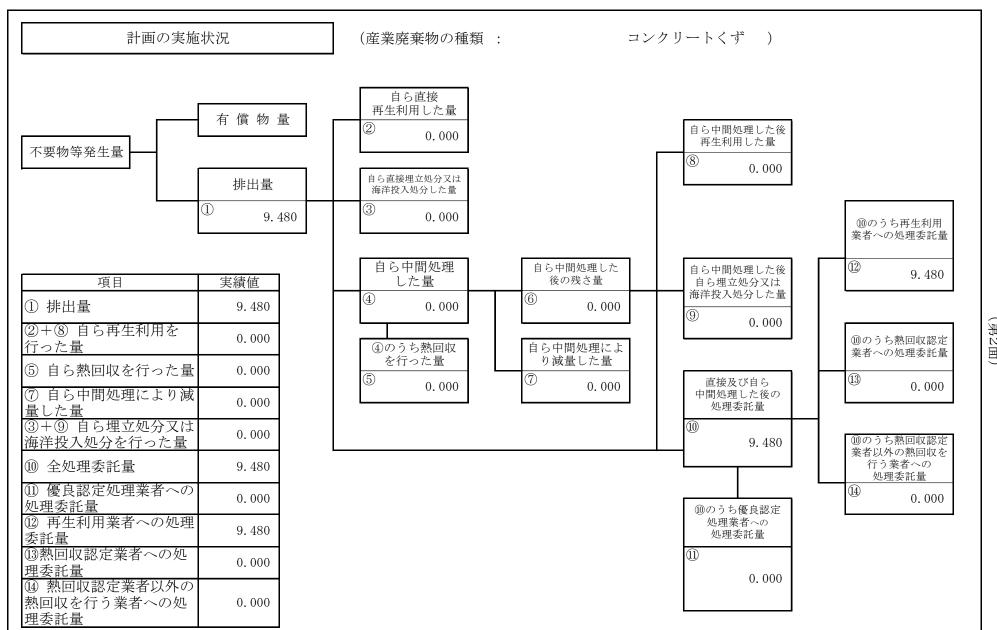
357.500 t

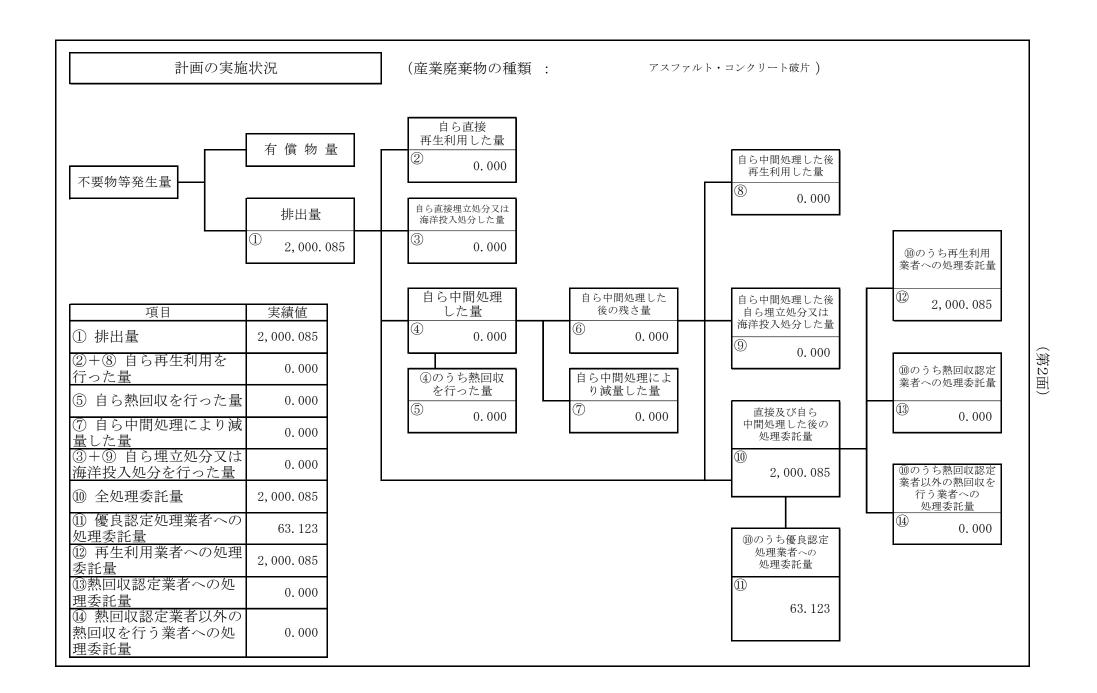
2, 984. 000 t

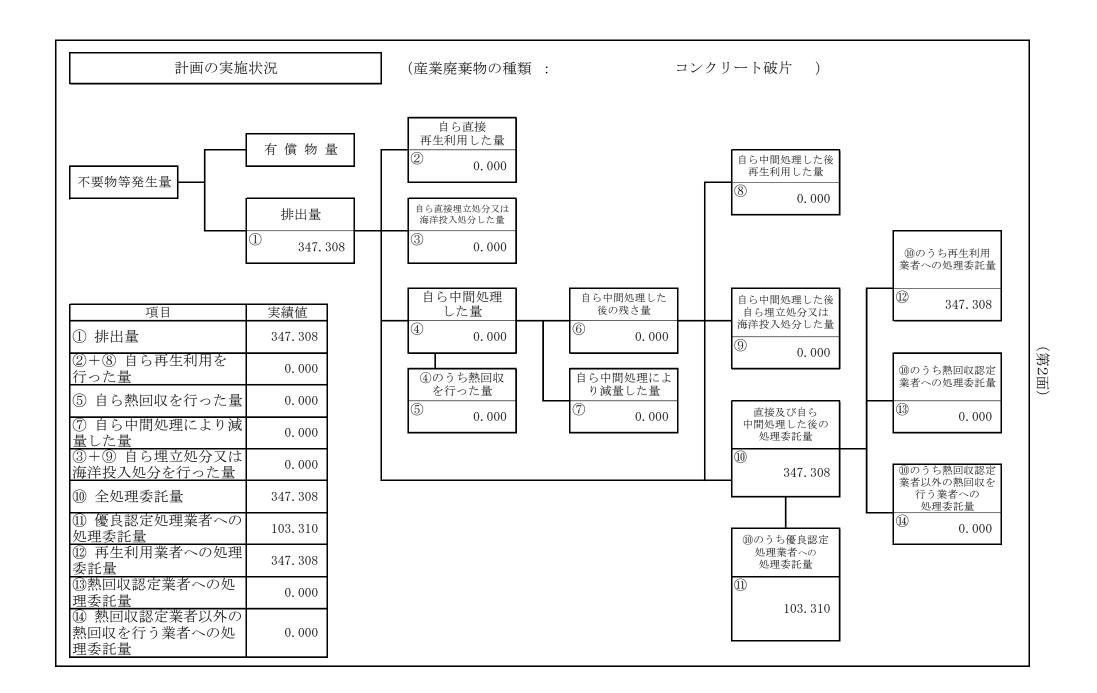
0.000 t

0.000 t

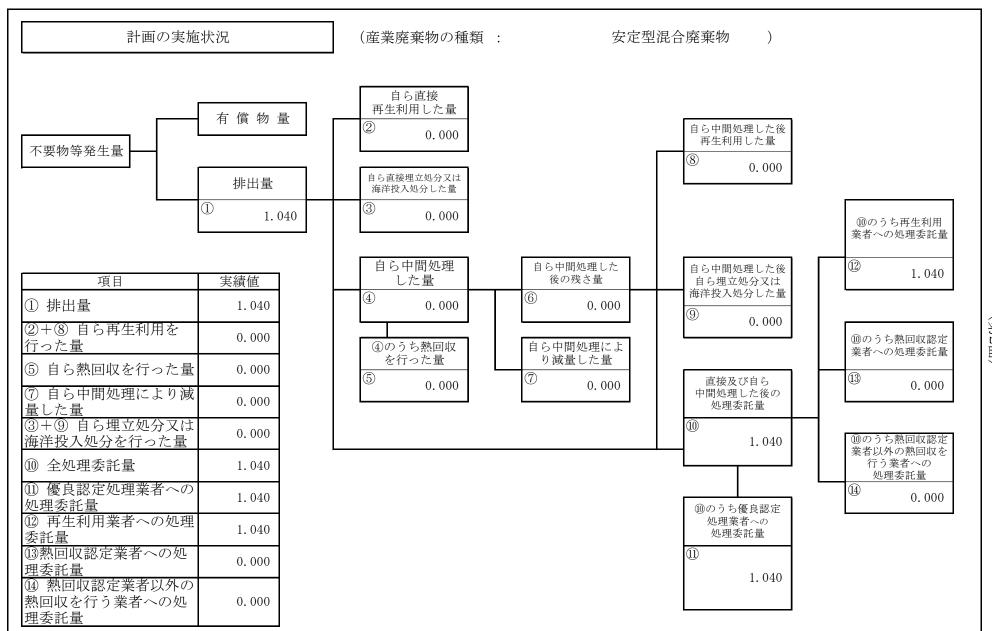




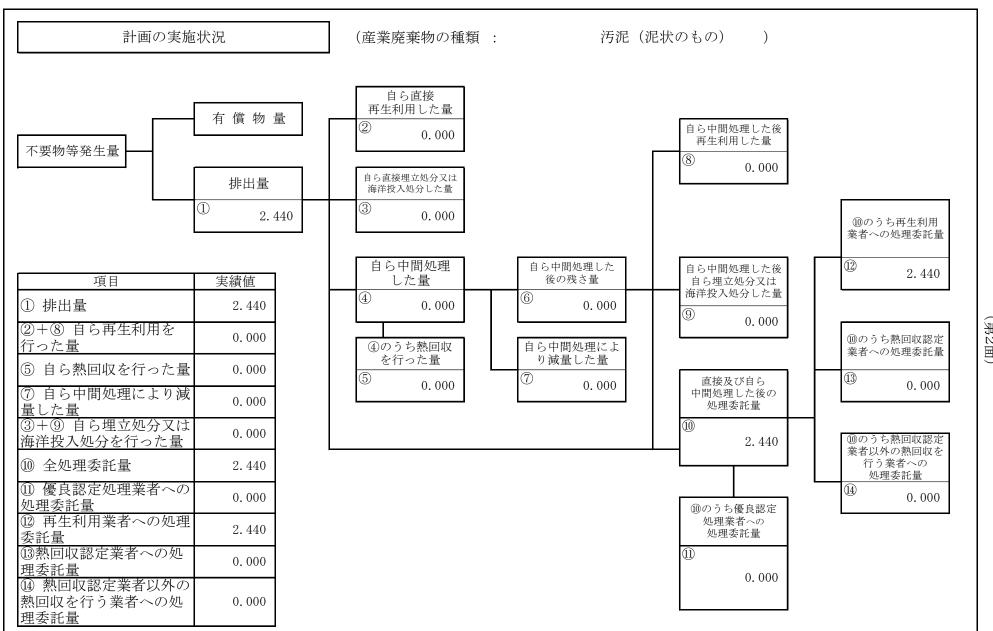




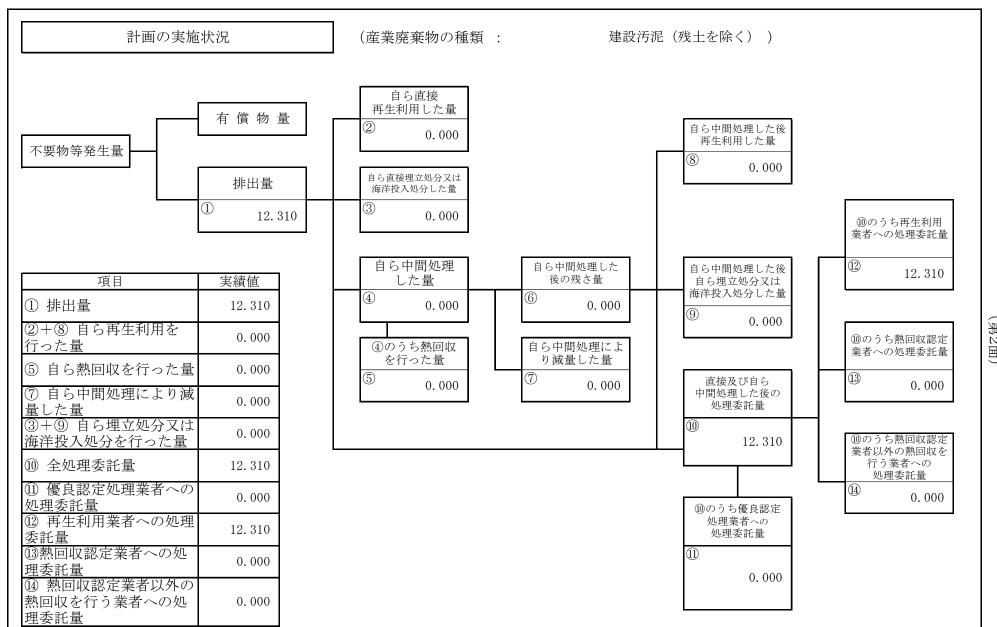




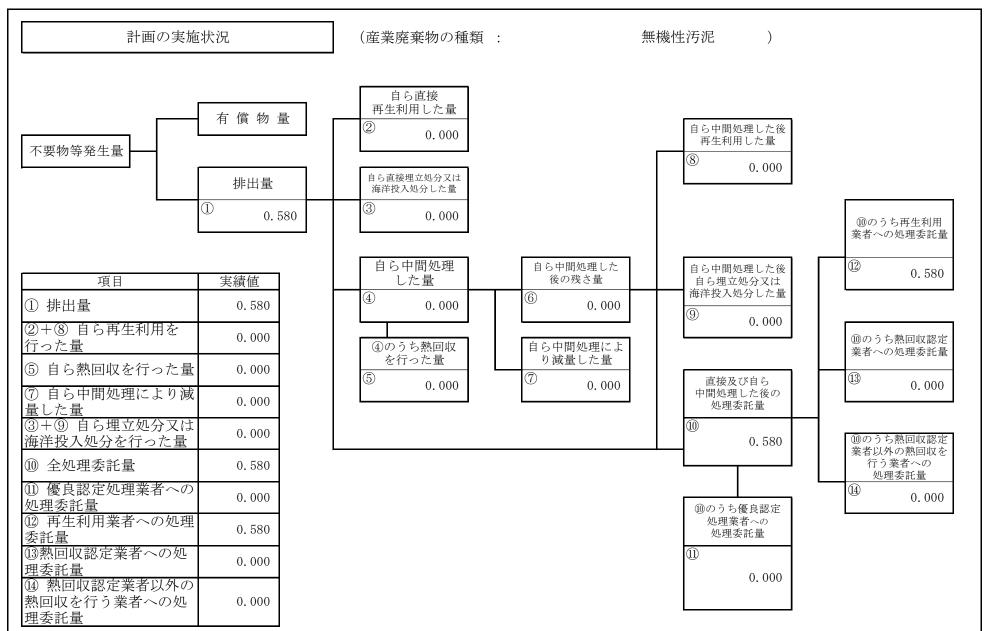




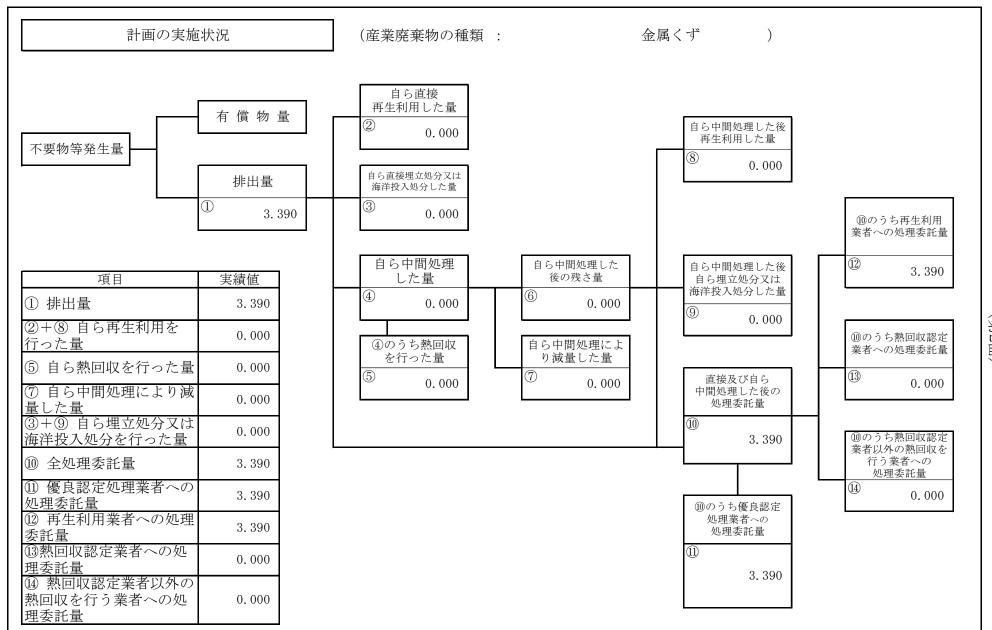




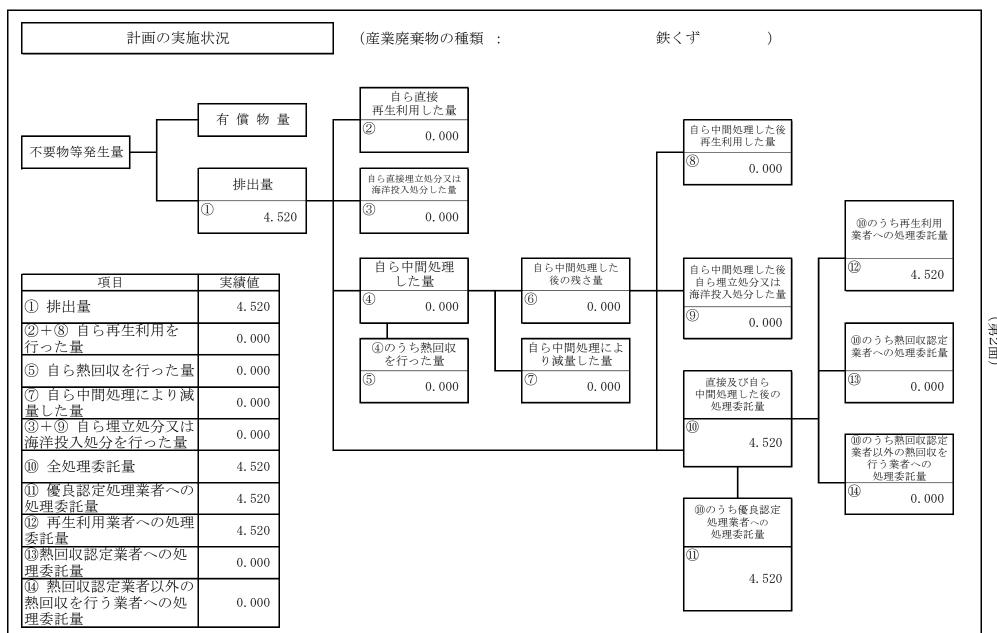




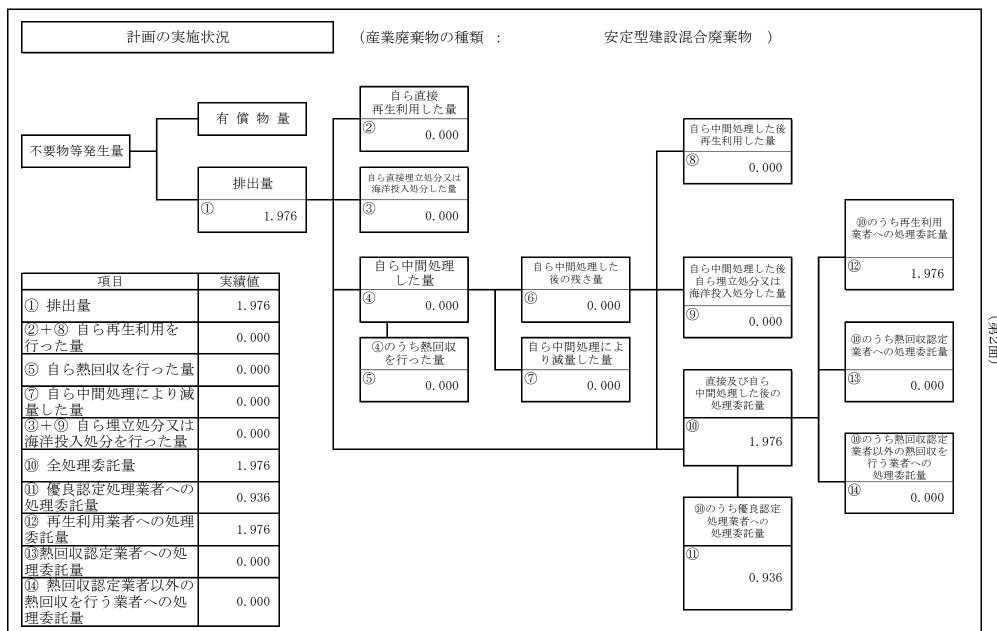




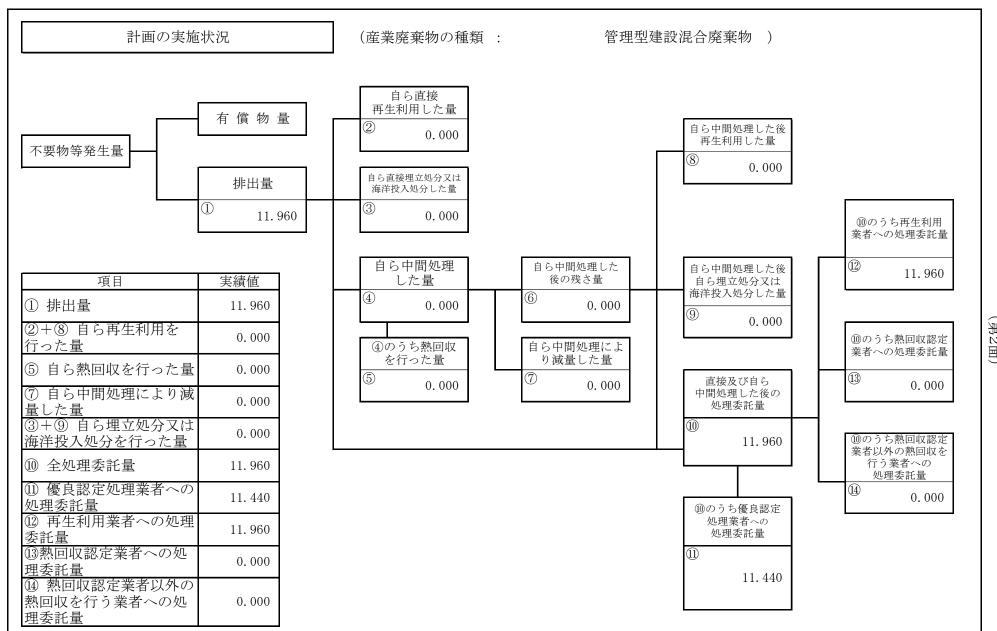


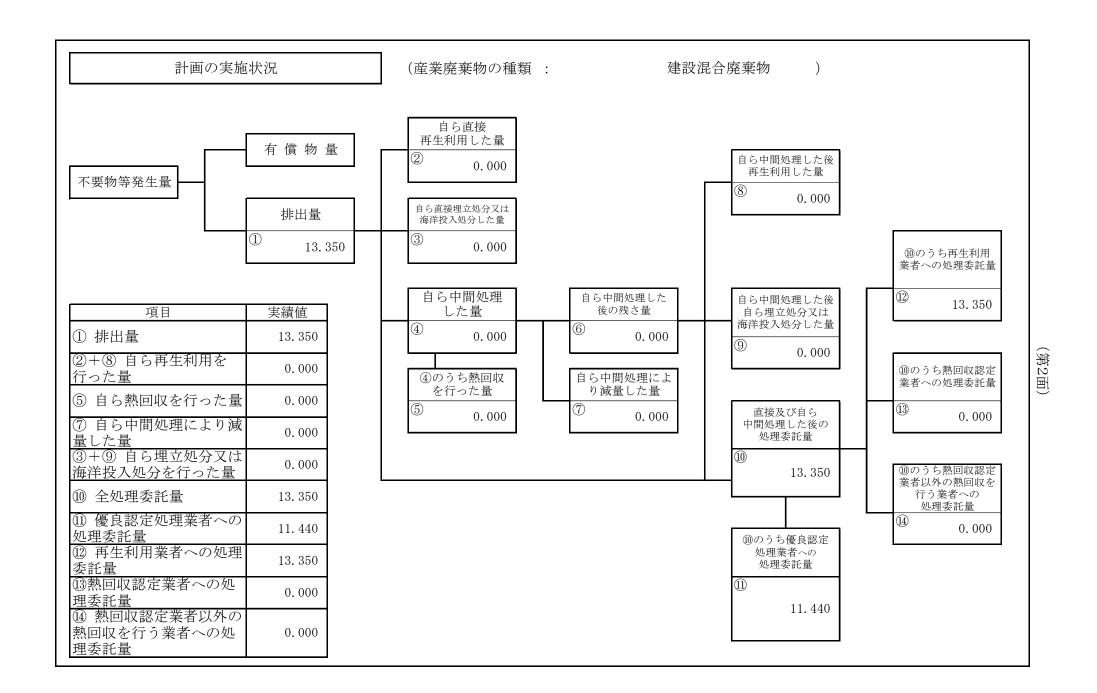


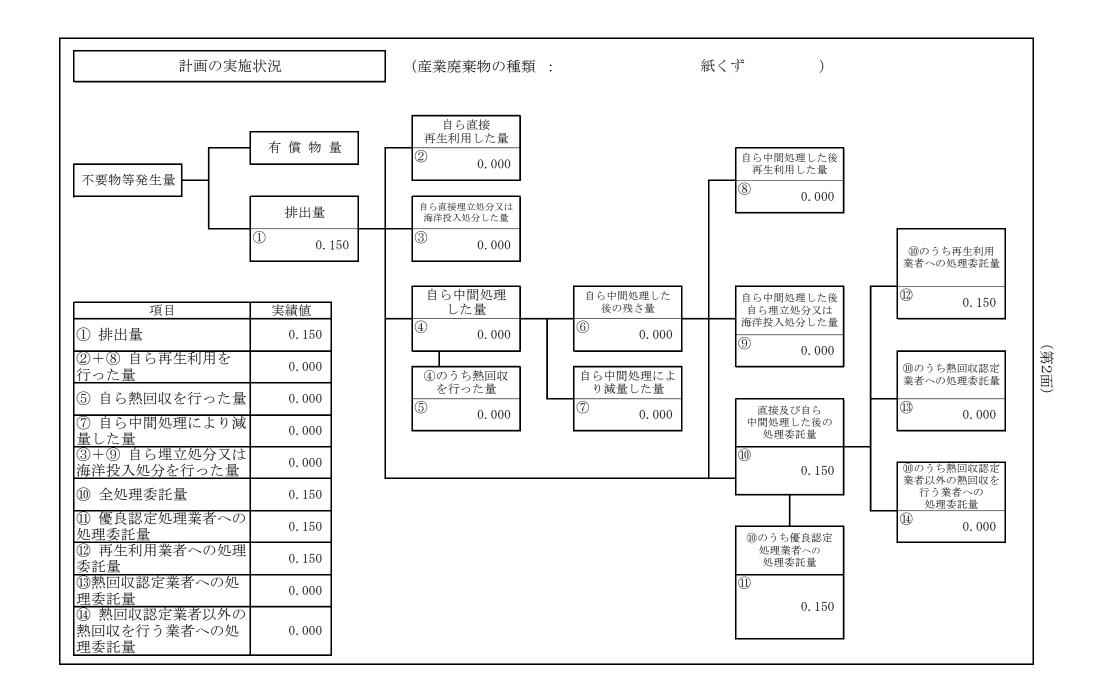




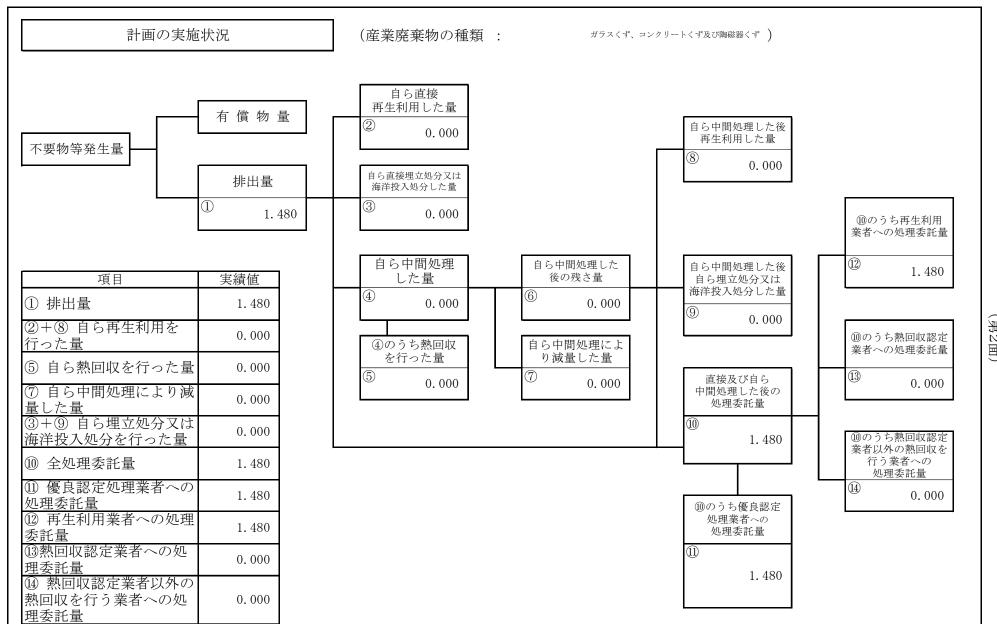




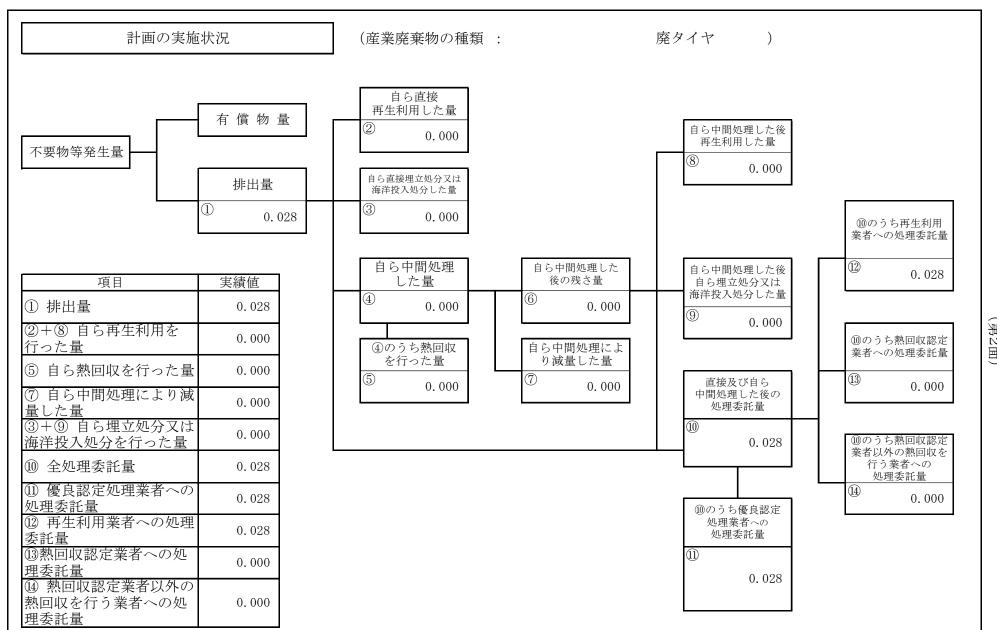


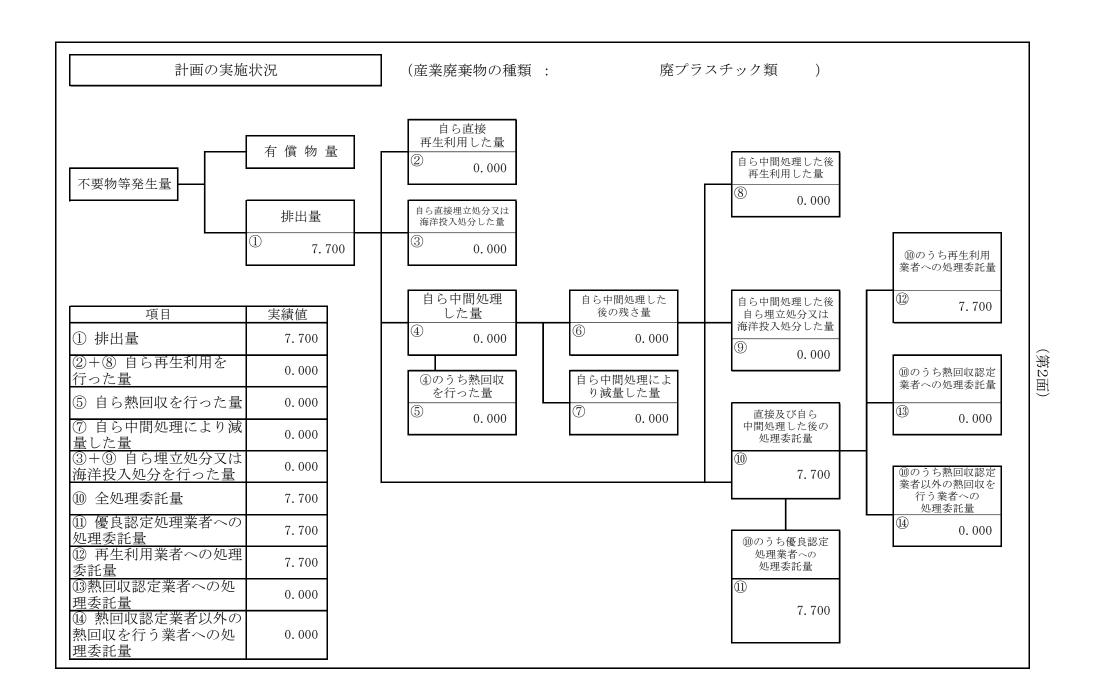


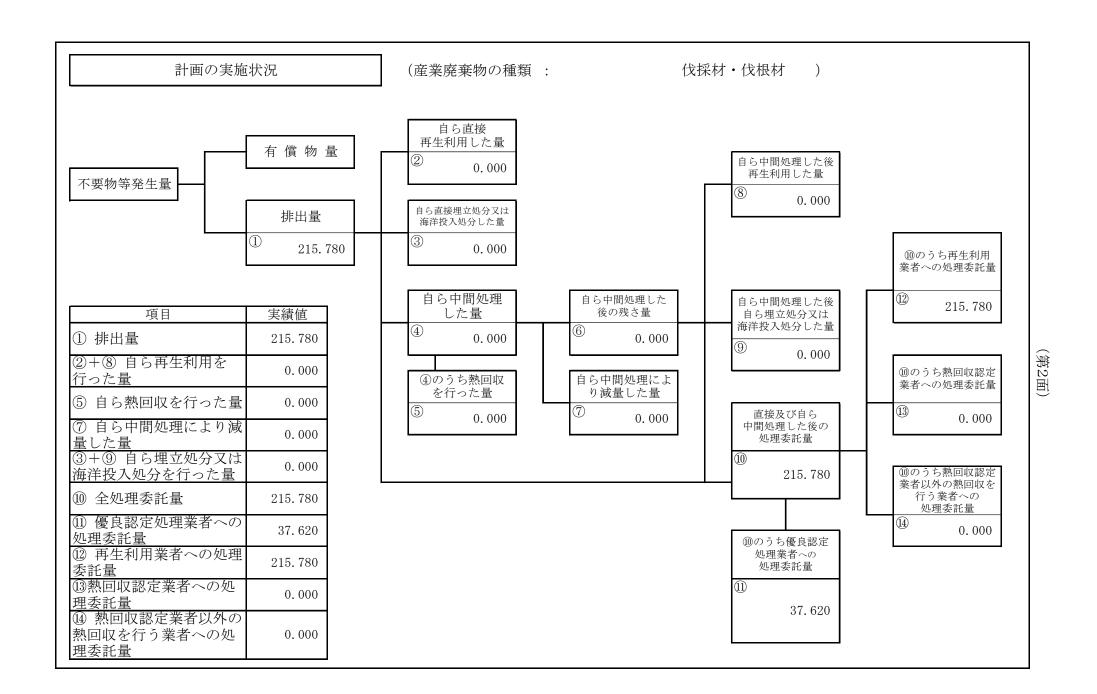




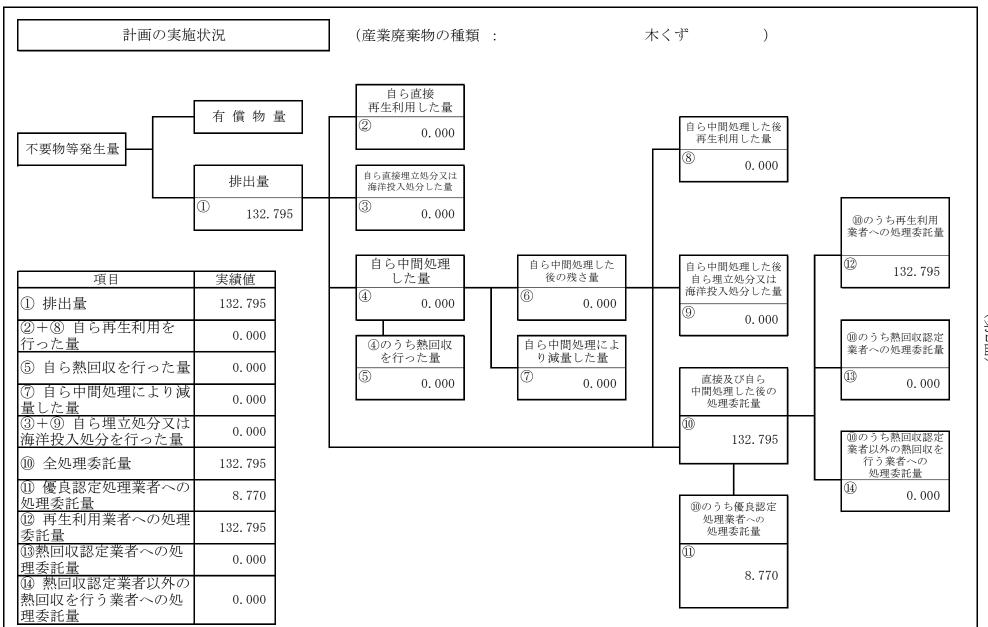












備考

- 3 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に 掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入 すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄 物処理
- 7 ※欄は記入しないこと。